

箕輪町 議会だより

# みんなの議会



第 77 号

2021.8.1



ふる里の自然を感じ  
雨の日も自転車で通学する箕中生

全ページ  
横書きに  
なりました

親しみやすい  
議会だよりを目指して  
誌面を刷新!!

- 議会新体制でスタート …P2
- 条例制定・補正予算 ……P3
- 委員会審査の概要 ……P4
- 町政を問う ……P5～19
- 賛否の分かれた審議  
議会活動日誌 ……P20



議会ホームページ





# 箕輪町議会 新体制で スタート



このたび箕輪町議会議長に就任いたしました。改めまして、その責任の重さと重大さを認識し、町政の発展、円滑なる議会運営に努め、町民の皆様の声を町政に生かし、わかりやすい、開かれた、身近な議会になるよう努めてまいります。今後とも、皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

箕輪町議会議長 小出嶋 文雄

4月26日臨時議会において正副議長選挙等が行われ、議会構成が決まりました。

コロナ禍で新体制がスタートしました。議会は行政のチェック機関としての役割を果たすと共に、政策立案を提言して賑わいを取り戻す町づくりの為に努力します。議長を支え、議会の活性化に努め、町民の皆様にご理解・信頼される議会を目指します。

箕輪町議会副議長 荻原 省三

## 常任委員会等

### 総務産業常任委員会

- ◎金澤 幸宣      ○中澤千夏志
- 荻原 省三      木村 英雄      伊藤 隆
- 岡田建二郎      中澤 清明

総務、企画振興、農・商・林・工業、税務、建設、観光、選挙、上下水道等に関する事務の調査、議案、陳情等の審査を行っています。

### 福祉文教常任委員会

- ◎寺平 秀行      ○松本 五郎
- 釜屋 美春      唐澤 敏      青木 俊夫
- 入杉百合子      中村 政義

福祉、学校教育、文化スポーツ、住民環境、子育て、健康推進等に関する事務の調査、議案、陳情等の審査を行っています。

### 議会運営委員会

- ◎伊藤 隆      ○中村 政義      荻原 省三
- 寺平 秀行      金澤 幸宣

議会の円滑な運営のため、議会の運営等について協議し、議長の諮問に応ずるほか議案、陳情等の審査を行っています。

## 特別委員会

◎委員長 ○副委員長

### 議会活動活性化委員会

- ◎入杉百合子      ○岡田建二郎
- 荻原 省三      伊藤 隆      寺平 秀行
- 金澤 幸宣      中村 政義

開かれた議会をめざし「町民の皆様との意見交換会」「中学生模擬議会」「議会アンケート」などを実施しています。

### 議会広報特別委員会

- ◎釜屋 美春      ○青木 俊夫
- 木村 英雄      松本 五郎      中澤千夏志

議会に係る重要な情報を、議会独自の視点から常に町民に対し議会だより、議会ホームページなどでお知らせしています。

### 監査委員

中澤 清明



# 議案審査



## ● 条例制定の主なもの

条 例	概 要
○箕輪町税条例等の一部改正	非課税限度額等における国外居住親族の取り扱いの見直し、独立法人等に対する寄付金範囲の見直し、税務署長承認の廃止、医療費控除の特例の延長、住宅借入金等特別税額控除の特例の延長等
○箕輪町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例 ○箕輪町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例 ○箕輪町指定地域密着型介護サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスにかかる介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	国において3年に一度、介護報酬の改定と合わせて行われている介護サービスの人員、運営及び設備基準の関係省令が改正されたことに伴い、指定介護予防支援等、地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの基準について、既存の条例と規則を統合、廃止し、新たに条例を定めるもの
○箕輪町公告式条例の一部改正	条例の公布は、町役場掲示場に掲示して行う
○箕輪町環境保全条例の一部改正	環境審議会に必要に応じて特別委員会をおくことができる



## ● 補正予算

	事業名	事業の概要	予算額
新型コロナウイルス感染症関連の主な施策	関係人口創出施設プロジェクト推進事業	旧東部診療所を活用して関係人口を創出するための施設整備に係る経費	680万円
	保育園等手洗い場 給水栓ハンドル交換	感染症予防のため、各保育園等の手洗い場のハンドルを交換	25万円
	宿泊応援キャンペーン助成	箕輪町内の宿泊施設に3千円割引で宿泊できるキャンペーンに対して助成	660万円
	みのわ振興公社負担金	感染症により影響のあった(株)みのわ振興公社の収支悪化分について、所要の費用を負担	2,200万円
	若者検査費用補助金	就職活動及び受験等により、県外との往来がある学生等に対し、PCR検査等の一部を補助	300万円
	災害時備蓄品整備	災害時における避難所の衛生環境等を保つために、必要な物資等を備蓄する経費	270万円
	(国) 子育て世帯生活支援特別給付金	ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯への特別給付金	2,505万円

	事業名	事業の概要	予算額
新型コロナウイルス感染症関連の主な施策	診療・検査医療機関応援交付金	発熱患者の外来診療及び感染症の検査体制を整え、その対応に当たっている医療機関に対する支援	100万円
	(国) 新型コロナウイルスワクチン接種事業	ワクチンの町民への円滑な接種を実施するための経費	1,637万円
	危機突破家賃等支援金	影響を受けた、飲食業、宿泊業、冠婚葬祭業及びその取引事業者等に対して家賃等の支払いに対する支援金	1,500万円
	飲食店応援事業者補助金	町内企業が町内飲食店を応援する取り組みに対し事業費の一部を補助	300万円
	修学旅行・臨海学習等補助金	3密対策によるバスの増便分等の経費を補助	108万円
	スクールサポートスタッフの配置	県費により配置されなかった小規模校への配置	267万円
その他の予算	保育園建設費	木下保育園建設事業外構工事費増	4,578万円
	観光費	もみじ湖景勝地オーニング(移動式テント)	550万円
	町単独道路整備事業	町道4号線道路改良工事費増	3,500万円

## ● 委員の選任

箕輪町監査委員選任 [同意] 松本 豊實 (再任)  
 箕輪町固定資産評価審査委員選任 [同意] 丹羽 秋子 (再任)



## 委員会審査の概要

### 総務産業常任委員会

#### 令和3年度一般会計補正予算（第3号）

**問** もみじ湖景勝地オーニング550万円は、テント何張りか。

**答** 3m×3mが6張り。テント部分が開閉式なので風速20mの強風に耐えられる設計になっている。

**問** 当初予算の東屋設置設計委託から移動式のオーニングテントに変更した理由は。

**答** 設計検討段階でオーニングテントの展示品を見た結果、当初の固定式と同等の要求条件を満たすものと判断した。利用が多様化出来る見通しも立った。常設にも耐えられるものだが、臨機応変に赤そばの里の他、来年以降のみのわ祭りの使用も想定しているが、現実に設置・解体・移設を経験してないので運用していく中で再検討したい。盗難対策として通電している隣接のトイレに防犯カメラを設置する予定である。



臨機応変に使用できる  
オーニングテント

#### 公告式条例の一部を改正する条例制定

**問** 閲覧の利用が殆ど無いと言うが、どのように確認したのか。

**答** 掲示場は、いたずら防止などで普段は鍵を掛けている、掲示物は大量なため重ねて掲示しないと掲示しきれない。実際には閲覧出来ない状態。それよりいつでも見られるHP閲覧の形にしたい。

**問** 閲覧廃止後の処理はどの様にする予定か。

**答** 設置場所の区と相談し、現在ほとんど公民館等の前にある。有効活用してもらう方向だが、不要なら撤去する。

## 現地確認

### 総務産業常任委員会

- 期 日 6月10日
- 場 所 新箕輪橋西側  
公有財産整備工事  
予定地
- 出席者 委員全員 7人
- 内 容 町担当職員から  
説明を受けながら確認



### 福祉文教常任委員会

#### 令和3年度一般会計補正予算（第3号）

**問** 「子育て世帯生活支援特別給付金」は該当する世帯には迅速に支給するとあるが、その判断はどのようにするのか。

**答** 申請が必要であり、子育て世帯に通知して周知する。

**問** 西小学校の水道管の漏水はどの程度か。

**答** 亀裂した部分が発見しにくいところであったため、漏水はおよそ5,700立方メートルであった。

#### 介護保険制度の主な改正概要

**問** 地域密着型サービス事業者の主な改正概要でハラスメント対策の強化とは。

**答** ハラスメントは従業員等もあるが、現在増えているのは介護者の家族からの相談が多い。国のガイドラインを活用して研修を考える。

#### 環境保全条例制定の審査

**問** 地球温暖化対策に向けて特別委員会を設置することについて開始時期とゴールは、委員の選出は、研究のテーマは。

**答** 7月ごろ開始して今年度中には環境審査会に諮問したい。令和4年の2月にはゴールの予定。町民・企業から意見を聞くため、委員は14人を予定している。テーマはエネルギー政策を最重要課題にして、ワーキンググループを作って研究する。



第1回環境保全審議会  
地球温暖化対策特別委員会

### 福祉文教常任委員会

- 期 日 6月9日
- 場 所 新木下保育園  
建設事業  
外構工事の現状
- 出席者 委員全員 7人
- 内 容 町担当職員から  
説明を受けながら確認





ここが聞きたい

# 町政を問う



長野県史跡 <sup>ぶくよじょうせき</sup> 福与城跡 昭和44年7月3日指定

鎌倉幕府に勤任していた藤沢氏（神氏系）室町中期から箕輪郷を中心に此処を根拠に威勢をふるっていた。その後天文14年3月、諏訪・高遠を攻略した武田信玄は、伊那谷への侵攻を策し、その門戸に位置するこの城に迫った。城主頼親は上伊那衆を結成して連日激戦をなし、更に深志の小笠原長時及び小笠原・知久等下伊那衆の来援を求めたが空しく籠城50日ついに6月、舎弟権次郎を人質に開場し城は放火破壊され頼親は流浪の身となった。

かかる痛ましい歴史を秘めたこの城跡は藤沢氏以降改修をまぬがれ、ほぼ戦国期の原型を今日に遺していることで貴重な城跡である。昭和44年7月3日長野県文化財保護条例第2条により長野県史跡に指定。



## 解説

城跡は、東西約330メートル、南北約440メートルで、空堀によって「本城」・「北城」・「南城」に区分される。「本城」は東側に主郭、西側に一段低い第二郭が存在する。「北城」は主郭より一段低くなっている。「南城」では、本城に比べ広く段状の地形が認められ、屋敷地名が残されていることから、居住施設が存在した可能性がある。

一般質問はどなたでも自由に傍聴できます

一般質問は、年4回の定例会(3月、6月、9月、12月)で、町政全般にわたり町長その他の執行機関に対し、自由な質問内容を開会日の翌日正午までに議長に通告することとしています。議員一人の制限時間は55分で、一問一答方式を採用しています。6月議会では、6月7・8日の2日間に、14人の議員が質問しました。

主な質問	議員	ページ
女性を対象とした防災会議・研修を	釜屋 美春	6
CS八乙女民間委託、住民と議論を	松本 五郎	7
コロナ禍の業者に家賃支援給付を	岡田建二郎	8
段ボールジオラマの活用を	金澤 幸宣	9
デマンドタクシー実証運行の狙いは	青木 俊夫	10
ワクチン接種会場トラブルはなかったか	伊藤 隆	11
障がい者GH育成会の声どう反映	中澤 清明	12
家庭内や学校のクラスター対策は	入杉百合子	13
ごみ分別変更後収集量の変化は	中村 政義	14
農業振興策の更なる充実を	唐澤 敏	15
行政業務のLINE利用状況は	木村 英雄	16
家族送迎車輛増加 移動の自立支援を	中澤千夏志	17
ワクチン接種を促すメッセージは	荻原 省三	18
みのちゃん、キャラクター設定は	寺平 秀行	19





釜屋 美春 議員

# 女性を対象とした 防災会議・研修を

## 町長 女性リーダーの育成に研修は必要

**問** 各区において男女共同参画の視点を反映した地区防災計画の作成を進めている。自主防災組織の中に女性防災リーダーを位置づけることになる。町として女性防災会議（仮称）を設け、防災・減災における女性の役割の重要性を学ぶために、女性防災リーダーの研修・育成が必要ではないか。



避難所開設訓練で検温する  
町の女子職員の皆さん

**町長** 政策決定の場への女性参画により、備蓄品や避難所の運営指針に大きな違いが出るという実態がある。研修やワークショップなど、どんな手法がよいか研究する必要がある。

### 高齢者ワクチン 接種後の進め方は

**問** 当町の高齢者ワクチン接種の進め方について、町内外から高い評価を得ており感謝の声が寄せら

れている。今後、教職員・保育士・福祉関連・救急救命士等町の危機管理部局の接種を優先すべきと思うが。また PCR 検査の拡充と町内で検査ができるよう方策を。

**町長** 基礎疾患を持つ人、次いで年齢の高い人から予約を進める。教職員や保育士も早めに接種が望まれる。優先順位よりいかに全体を早く進めるかに重点を置きたい。若者・学生に対しての PCR 検査補助は、今年度は3回まで拡充して行うが、検査対象をどこまで広げるか検討が必要。

### 木製玩具プレゼントで 木育の推進を

**問** 箕輪町の木育の状況はどうか。地元の木を使った玩具を赤ちゃんにプレゼントする「ウッドスタート」で木育を推進している自治体が増えている。当町でも実施できないか。

木育：木材や木製品と触れ合うことで木材への親しみや木の文化への理解を深めること

**教育長** 中学1年生では令和元年・2年度に「木造建築担い手育成啓発事業」として建築士5人



赤ちゃんの手にやさしい木のおもちゃ

を各クラスに派遣してもらい、上伊那産材の良さを学んだ。小学校でも現在の山の状況、山作業の大切さを学んでいる。間伐材を使い日用品を製作する体験活動や森林組合の方から木育の講演を予定している。

**町長** 子どもの居場所にいかに木の香りを出すか。保育園に丸太のベンチや平均台などを置いている。地球温暖化問題から環境と森林をつなげて勉強する意味の木育が重要。既存の「ブックスタート」事業と合わせて実施可能か今後の検討課題とする。

### その他の質問

- 中学生のピロリ菌検査の実施を
- みのあ〜るの今後は

# クリーンセンター八乙女 民間委託、住民と議論を



松本 五郎 議員

## 町長 出向いて説明の機会を持ちたい

**問** クリーンセンター八乙女の基幹改良整備事業の長期包括民間委託は重要な問題。クリーンセンター八乙女環境保全対策委員会と地元住民に説明をすることで、きちんと議論するべきでは。

**町長** 上伊那広域連合の施設であるので、事業全体は説明してきた。広域連合が出向き、必要性について説明の機会を持ちたい。

## 最終処分場も 民間委託になるのか

**問** 地元住民も心配しているが「一般廃棄物最終処分場」も民間委託に含まれているか。

**町長** 最終処分場も含めて、施設全体がクリーンセンター八乙女であるため、民間委託に含まれている。

**問** 伊那市の中間処理場から運びだされた飛灰等が埋め立てられる。期間の計画は30年間対応できる状況にあるというが。

**町長** 全く問題がなく30年間過ぎて行けばプラス2年で廃止となるが、その時は改めて地元区と協議する。

## 遮水シート裂けない 保証はない

**問** 浸出水が地盤、地下水を汚染しないよう遮水シートを入れてあ



遮水シートを入れてある最終処分場

る。災害時に裂けないという保証がないため、住民は心配している。町から広域連合に意見を申すべきでは。

**町長** 災害時に何が起こるか分からないのは事実だと思う。広域連合に意見を申したいと思っている。

## 介護保険料段階層を 増やし援助を

**問** 第8期の第1号被保険者介護保険料が提示された。保険料は1段階～11段階で構成されている。最低限度の生活をしている1段階の方は月額2,500円。最高段階は年所得500万円以上の方で121人存在し、保険料は8,750円。暮らしとはみんなで協力して支え合うことが大事なことだと思う。高額所得者が協力することで低所得者の援助が可能になる。段階を2段階増やし、生活困窮者の援助をするべきでは。

**町長** 介護保険料はサービス全体を考え、金額と人数が決まってから保険料をだしている。今後の高齢化の状況を踏まえながら、コロナ後のこともあるので議論したいと思っている。



民間委託されるクリーンセンター八乙女





# コロナ禍の業者に 家賃支援給付を

**町長** 今議会中に追加の予算を組みたい

岡田 建二郎 議員

**問** ①長引く新型コロナウイルスの影響が町内の様々な業種に波及しており、絶え間ない支援を講じる必要がある。特に飲食店は、県の警戒レベルが上がったことにより、時短営業や休業も余儀なくされている。金融機関からの借り入れや貯蓄の取り崩しでしのいでいるが、耐えきれないという話も聞く。経常的な経費として、家賃などの固定費への支援などへの要望が多いが、町として家賃支援金を制度化すべきではないか。

②様々なイベントの縮小や、行事の延期などで町の活気も薄れている。住民への生活支援としてプレミアム商品券の発行など、生活弱者へも配慮した景気刺激策も検討すべきではないか。

**町長** ①飲食店はかなり厳しい経営状況だと聞いている。今議会最終日に家賃支援制度を提案したい。②感染状況が落ち着いた段階で、プレミアム商品券事業も検討したい。



## 町の業務委託業者に 支援を

**問** 町の文化センターホールの管理や町有バスの運転代行・管理など、業務委託している業者もコロナ禍による利用減少から減収となっている。昨年12月議会でも業者への支援を提案したが、検討するという回答だった。改めて支援の必要性を訴える。

**町長** 昨年度の町有バスの運転代行業務は41%の稼働率であり、受注先には大変申し訳なく思っている。昨年実施した交通業者への支援の中で対応している。実績に応じた支払いという契約なので、改めての支援は難しいと考えている。



コロナ禍により利用が激減した町有バスと文化センターホール

## 修学旅行は感染状況 に応じた対応を

**問** 小中学校の行事の中で、修学旅行は生徒にとって特別な存在であり昨年は中学校で中止となったことは大変残念だった。昨年の議会で感染状況に応じて、県内・町内での実施も検討するよう求めたが、今年はどうのような感染状況でも実施できるよう改めて柔軟な対応を検討すべき。

**教育長** 本年度は、まずは実施することを最優先に考えていきたい。目的地も京都・奈良に拘らず、近県や町内での実施ということも想定して準備を進めたいと考えている。

## 国政選挙での投票率 向上策を

**問** 4月の参院補選では有権者の半数以上が投票を棄権した。有権者に主権者としての啓発が必要では。

**選管委員長** 今回は残念な投票率だった。18歳で19%、19歳で10%余りの投票率であり、他の自治体の先進事例にも学び啓発活動に努めたい。





# 段ボールジオラマの活用を



金澤 幸宣 議員

## 教育長 小中学校から取組希望が来ている

**問** 前回提案の展示型ジオラマではなく、自分たちで組立て自ら考える「組立て式」段ボールジオラマを防災力向上、地域学習のツールとして学校現場での活用を提案するがいかがか。



4分割で作製された2m×2mの  
段ボールジオラマ製作風景

**教育長** ジオラマは、立体的に地理を理解出来る有効なツール。平面では捉えられない課題に三次元でより深く把握することができ防災学習など豊かな学習展開が期待できる。各方面の協力をお願いし学校現場で是非実現させたい。

**町長** 規模感も含め検討する必要があると思う。

## 個別支援計画作成に町の努力義務課す

**問** 改正災害対策基本法の成立で市町村に個別支援計画作成の努力義務が課せられたが、当町の具体的実施内容は何か。

**町長** 平成19年に箕輪町災害時助け合い支援制度ができ、この中で要支援者と支援者のマッチングした当時の災害時助け合い支援台帳を作成。これが個別支援計画の原型。法の建付けに従い町が主体となり検討する。避難行動要支援者名簿とマップの整合率向上を計りたい。



## コロナワクチン接種 当町の高評価要因は

**問** 「箕輪町は優秀だ」と多くの人から言われるが、モデル自治体になったこと以外に近隣と比べ何が優れている要因との認識か。

**町長** 優れているという意味合いは感じていない。町医療機関の理解・協力のもと、早い段階で個別と集団接種を両立させたこと。早期の意向調査実施など。町民のご協力に感謝する。高齢者接種の経験を64歳以下にも踏襲する。

## サイクリングコースの 安全性確保に具体策を

**問** 自転車の活用が推奨され、上伊那北部観光振興策と相まったサイクルツーリズムの中、安全性確保のための具体策は何か。

**産業振興課長** サイクルマップ上に危険箇所を表示し周知。なるべく幹線道路を避けたコース設定に配慮。

当日加入可能なレジャー保険など任意保険加入の推奨も行う。

## 夕刻5時の時報告知を 箕輪中学生徒の歌唱に

**問** 「合唱の町 箕輪」をアピールする意味でも箕輪中合唱部の歌唱に変えたらいかがか。

**教育長** 子どもたちの声が町に響く提案大変嬉しく思う。喜びや誇りを持つことにも繋がると考える。

**町長** 技術的には可能と思う。研究する。

### その他の質問

- みのわテラスグランドオープン後の自己評価は





青木 俊夫 議員

# デマンドタクシー 実証運行の狙いは

## 町長 利用者の利便性を最優先に

**問** 実証実験の目指す方向、進め方、課題解決のに向けた今後のスケジュールは。

**町長** みのちゃんバスの定時路線方式から新たな交通体系への転換で実証実験を行う事とした。一つはバスのように停留所で乗り降りすること、居住地と町中を往来する乗り合いタクシーであること、高齢者・障がい者・免許返納者等登録制にすること、利用は事前予約制あること等が制度設計の根本である。本年11月より令和4年3月末まで実証実験を考える。

**問** 中学生の通学手段としてみのちゃんバスの運行を今後どのように考えるのか。

**町長** みのちゃんバスで運行するのか、スクールバス方式に切り替えるのか今後検討したい。

**問** この事業を成功させて効率的な運行を目指すためには業者とのすり合わせが大切になるが。



みのちゃんバスを通学に利用している中学生

**町長** 交通事業者との調整が一番大事でまた難しい部分である。運行形態をどうするか、料金設定等早く取りまとめてお示ししたい。

## 幹線町道の整備計画の将来像は

**問** 将来、機能的な街づくりを目指すには町の骨格となる道路ネットワークをイメージし、住民要望を加味して課題を整理し、有効に機能するインフラ道路網構築にあたるビジョンとなる町道路行政の指針は。

**町長** 道路整備プログラムがあり、1,2級の町道、その他主要町道を計画に基づいて実施している。

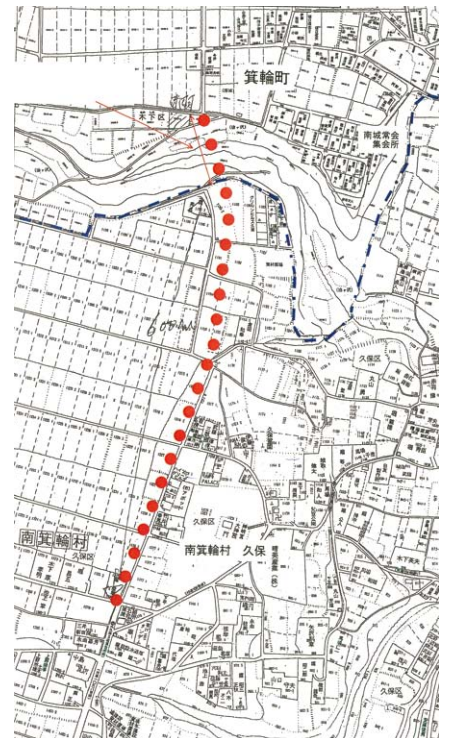
**問** 町道4号線延伸計画は南箕輪村との間で合意できているのに何故進まないのか。

**町長** 広域消防の管轄区域の問題も含めて延伸は必要と考えている。現在南箕輪村での進展はないが長期計画としては残してお聞きしている。南箕輪村でも理解が進むよう町としてもお願いしていく。

## JRの残土処理で土地構造改善事業を

**問** 南箕輪村との境付近、進修高校南側周辺地域をJRによる協力を金を受けて、残土活用で土地構造改善事業を進めてはどうか。

**町長** 土地改良事業としては難しいのでは。地元の皆さんともお話を頂きながら、私としてはリニアの残土処理の扱いについては関心を持っている。



松島保育園西から木下南城までの町道4号線における南箕輪村境付近の地図



# ワクチン接種会場 トラブルはなかったか



伊藤 隆 議員

## 町長 重篤な副反応は今のところない

**問** ワクチン接種で65歳以上の方は順調に進んでいて、町の方法は他市町村より良く早くていいねの声が多くある。当町での会場トラブルや具合が悪くなった方等の問題点はなかったのか。

**町長** 日時場所の指定が出来なかったケースや事務上のミスで何件か迷惑をかけた方もある。重篤な副反応やアナフィラキシーは今のところない。

**問** 64歳以下の方にはインターネットか電話で受付をするようだが、大混乱が起こるのではないかと思う。「65歳以上の方と同じように日と時間を決めてくれた方が良かった」との声が多くあるが、なぜ変更をしたのか。

**町長** 年齢の高い層に早い段階で、7月から11月中のどこかという発想では予約を承らないようにしたいと思っている。

## みのわテラス一帯 オープンの状況

**問** 町民の中の声にスーパーより値段が高いとか、品揃えが悪い、4月の土曜日にお昼を食べに行っ

たら「やまびこテラス」が開店していなかったなど不満の声がある。指定管理している町では状況を把握しているのか、どのような指導をしているのか。

**町長** 町としてほぼ毎日出向している。みのわテラス協議会を設置して改善提案などを集約している。全体で5項目の整備をし、42点について指摘もしている。フォローアップもしていく。早い改善を積み重ねていく。



日々改善を重ねている「みのわテラス」



**問** 開店して2ヶ月、数字が上がることは当然、これからが正念場だと思う。町民の方の声が恐ろしく、私達に聞かれてもわからないが。

**町長** あまり業者さんが運営の中身に入ることは得策ではないと思う。指定管理の契約の中で履行されない部分もあるので指示していく。

## みのちゃんカード 加入率や町の期待

**問** 4月1日スタートをしたが現在までに取扱業者等は何件になったのか。カード会員は2ヶ月で何名になったのか。

## 商工観光推進室長

取扱い加盟店は95店舗、カード会員加入者数は1,714人となっている。







# 障がい者グループホーム 育成会の声どう反映

**町長** 真摯に対応するが全ては難しい

中澤 清明 議員

**問** 手をつなぐ育成会など関係者が待望していた障がい者グループホーム建設の地元説明会が開かれ、一定の理解は得られたものの建物や運営など中身についてはこれからとのことである。①グループホームの現状と設置の必要性は。②町と設置事業者との関係は。③長年にわたって活動してきた手をつなぐ育成会の切実な希望意見をどう取り入れるか④今後、事業者と沢区及び地元常会との間で問題が生じた場合、町は間に入って調整するか。



沢のグループホーム建設予定地

**町長** ①町には県の事業団が運営している三日町ホームの1施設のみで、近隣では伊那市に31施設、辰野町に2施設、南箕輪村に3施設がある。入所者は31人いるが、殆どが町外の施設を利用しており、町内に施設整備が必要である。②町が土地を提供し、事業者が建設・運営する民設民営

を考えている。③育成会の皆さんからいただいた要望には真摯に対応したいが、全てに対応できるかと言うと課題もたくさんあり、現時点ではなかなか難しい。④グループホームは住宅であり生活の場なので、その時点、時点で調整に参加させていただく。

## 消防水利の 再点検整備を

**問** 沢、大出、下古田、中原区などで全焼や死亡者も出る大きな火災が続発している。いずれも水利が不足し、消防が駆け付けていても水を出すまでに大変苦労してい



防火用水にも使用している西天竜

る状況も見られた。①消火栓、防火水槽の配置は十分か。②消火栓、防火水槽の設置基準などはどうなっているか。地図をメッシュで切つての確認も必要と考えるが。③西天竜利用の防火水槽は水のきていない秋から翌春にかけては、吸いつくすと終わりである。水の来ない期間の対策が必要と考えるが。

**総務課長** ①古くて漏水や修繕の必要なものがあつたり、急速に宅地化が進んだところでは水利が少ないなど、十分ではないところもある。

**町長** ②半径140m以内に1箇所設置となっており、従前の住宅地はほぼカバーしているが、それだけですまない部分もある。③ご指摘のとおり考え方の幅を変えて、この水利でどこまで対応できるかの点検確認が必要と思うので検討させていただきたい。

### その他の質問

●町行政の電子化デジタル化推進を

# 家庭内や学校の クラスター対策は

**教育長** 心のケアと学習補助を丁寧に進める



入杉 百合子 議員

**問** 学校クラスターや家庭内クラスターが発生した場合の対応策はできているか。

**教育長** 家庭内クラスターが発生した場合、保健所の指示に従って感染が確認された児童生徒は入院または自宅療養等の措置となる。検査で陰性が確認されても濃厚接触者と指定されて、自宅待機となる。学校としては、まず心のケア、学習補助、生活支援を丁寧に行う。電話やパソコンを使って健康確認や励ましの声かけをしたり、学習計画を立てて個別の学習指導をし、一日の過ごし方の助言をする。中学校では、自宅待機となった生徒に教室の後方にカメラを置いて、授業のライブ配信をした。保護者が入院して自宅待機となった子どもには、地元業者の理解を得て、夕食の宅配サービスの手配をした。学校クラスターにより学級閉鎖の措置を取った際は学習補助の工夫として、一人一台端末「クロームブック」の持ち帰り、個別ドリルの指導、リモート授業の実施を進めた。学級閉鎖の措置



学校給食にもアクリル板が

を取った際は、学校と担任、生徒全員がつながり、顔を合わせ、声を掛け合いながら、各家庭と学校をつなぐリモート（遠隔）授業をした。更に最も大切にしなければならないのは、人権にかかわる指導、感染者や家族を思いやり、差別的な言動が生じないように、丁寧な指導をするとともに、家庭での噂話に注意するよう啓発をする。



接触感染に配慮した水道のハンドル

## 一人暮らしや認知高齢者をどう見守る

**問** 一人暮らしや認知症の高齢者を、地域でどのようにして見守るのか。

**町長** 2015年から、地域包括ケアシステムの構築を進め、支え合いに対する意識は高まっていると感じる。一方で、地域コミュニティは弱体化の方向で十分に対応できているかと言われるとまだまだ。事業者との連携による見守りの強化も図っていきたい。

## 「みのわメイト」導入の現況と対応は

**問** みのわメイト登録者が、もみじちゃんメールを下回っているが対策は。

**町長** 6月1日現在6,308件。開始2ヶ月としては概ね順調といえると思う。コロナ禍の中で集会などに出向いて説明することが難しいが、引き続き登録の周知を進めていきたい。



町のホームページからダウンロードできます

### その他の質問

- デマンドタクシー、「とくし丸」みのちゃんバスで地域の支援の構築ができないか
- 「自治体 DX について」





中村 政義 議員

# ごみ分別変更後 収集量の変化は

**町長** 燃やせるごみは327t約1割増加

**問** 平成31年4月1日ごみの分別変更後、収集量等の変化は。

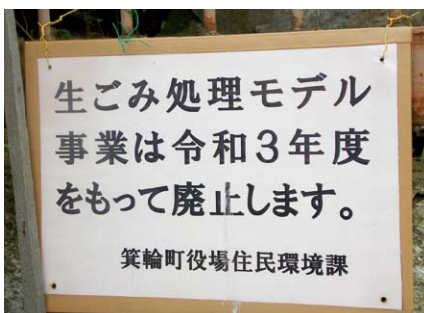
**町長** 上伊那クリーンセンターの稼働に伴い燃やせないごみ扱いとなっていたプラスチック製品やゴム製品の一部が燃やせるごみとなった。上伊那クリーンセンター稼働前の平成30年度と令和2年度の搬入量を比較すると、燃やせるごみは平成30年度3,430tから令和2年度3,757tと327t約1割増加。燃やせないごみは668tから499t、169t減少。資源プラスチックは277tから227t、50t減少。少し洗えば汚れの落ちるプラスチック製品が、燃やせるごみとして出されている傾向や、分別せず混在となっているごみも増加、啓発が必要。

**問** 生ごみ処理モデル事業の廃止予定は。



ゴミステーション

**住民環境課長** 新型コロナウイルスの影響でモデル地区への説明会が開催できず、令和3年度まで、1年間延長となった。チラシの回覧、町のホームページや広報みのわの実への掲載、またゴミステーションへの掲示で案内。ごみ処理機設置補助金はモデル地区については、4分の3上限5万円に引き上げた。



生ごみ処理モデル事業の廃止を伝える看板

## 小中学校の現況は

**問** 新年度開始後、新型コロナウイルスは一向に衰えを知らず、様々な変異株も発生が確認される中で学校の感染予防対策は。

**教育長** 各学校では校内へ感染を入れない、学校から感染を出さないをモットーに、健康チェック・手洗い・手指消毒・換気・密の回避、基本的なところをさらに強化、

緊張感を持って感染予防対策を行っている。

**問** 中学校部活動の入部状況及び活動状況は

**教育長** 本年度の運動部は、陸上・野球・サッカー・テニス他12の部活で388名加入。社会体育部は、剣道・新体操の他6部活で13名。文化部は、合唱・吹奏楽・美術の他7部活で262名。加入率は全校で92.7%、活動状況は朝夕合わせ2時間、休日土日は午前か午後の3時間、各部積極的な活動を展開。



## 消防団員の確保の状況は

**問** 機能別消防団員の確保と状況は。

**町長** 団歴5年以上の退団者から分団長が推薦し、団長が任命。令和2年度24名が任命された。

### その他の質問

- ヤングケアラー問題について
- 空き家対策について
- みのわ祭りについて

# 農業振興策の 更なる充実を



唐澤 敏 議員

## 町長 農業を地域づくりの一環にする

**問** 農業振興策の現状と課題は。

**町長** 農業従事者の高齢化が進んでおり、農地の保全管理が重要になっている。箕輪型のスマート農業を推進する必要もある。産業面と地域保全の両面から考えたい。人材確保にも新しい視点が求められている。

**農業委員会長** 荒廃農地の拡大を防ぐためには、草刈りの労力軽減支援策が必要である。また、農家後継者マップづくりにも注力したい。

**問** 家族農業経営の活性化の推進は。

**町長** 農業機械の共同利用体制づくりや資機材の調達に対する補助などの課題がある。中山間地の草刈り等の作業支援も議論していく。

**問** 国の食料・農業・農村基本計画における地域政策の総合化構想への受け止めは。

**町長** 担い手の確保を町レベルで探っていく必要もあるが、環境政策と農業の係わりのなかで、町として新しい考え方を取り入れたい。

**問** 農業応援団計画の今後の進め方は。

**町長** 農林業センサスなどからのエビデンスを踏まえて、次の政策に繋げていきたい。ファームテラスの機能を高めていくことについても、新たな農業応援団計画に取り込んでいきたい。

**問** 昨年度に策定された、土地改良施設インフラ長寿命化計画の取り扱いは。

**町長** 農業用水路 33 路線 58.2km を対象とした。今後の維持管理や施設の更新、点検作業などに活用していく。公表内容も検討する。

## 長期総合計画の改訂・見直しの予定は

**問** 第5次振興計画における前半期の総括・評価は。

**町長** 住民満足度は概ね70%を超えている。人口減少対策については、施策の効果や問題点について評価をしていく必要もある。

**問** 後半期に向けての見直しの方角性は。

**町長** アフターコロナへの対応やSDGs、DX、ゼロカーボン、ジェンダーレスなどの視点を付加したい。区の将来像も再策定する。

**問** 見直しの方法やスケジュールは。

**町長** 住民満足度調査の自由記述欄を分析するほか、各区で懇談会を実施する。8月には、区の将来像の改定作業を終えたい。

## その他の質問

- 河川の河床低下における取水について
- クリーンセンター八乙女基幹改良整備運営事業について



みのわテラス 朝市





木村 英雄 議員

# 行政業務の LINE 利用状況は

## 町長 国のガイドラインに沿った運用

**問** LINE は、素早く簡単にメッセージや画像がやり取りできるが、業務利用にはリスクやデメリットが潜んでいる。町の行政業務における LINE サービスの利用状況は。

**町長** 町では箕輪町公式 LINE アカウント運用方針を定めている。現在、町の公式アカウントを利用した情報伝達、また LINE Pay を活用した公金支払いに利用しており国のガイドラインに沿った運用となっている。相談業務の利用は慎重な検討が必要と考えている。

## 子育て施策の積極的な発信を

**問** 箕輪町の出生数は平成 10 年に 257 人であったものが平成 30 年には 186 人、令和 2 年には 142 人と激減しており、少子化が大きな課題となっている。

**町長** 合計特殊出生率は上がっているが、トータルとしての出生数は

減少している。この点を新たな施策にどうつなげるか考えており、今年度から実行段階にも入っている。

**問** 箕輪町の子育て施策は他の自治体と同等かそれ以上の施策が多く実施されている。良い政策は積極的に発信を。

**町長** 町の施策の中にはかなり優れたものがある。目立つことは必要ではないが、若い皆さんにいかにか施策が届くかは一番大事なこと。媒体の問題も含めて発信力の強化に努める。

## 脊柱側弯症の 児童生徒の実態は

**問** 脊柱側弯症は脊柱が何らかの原因で左右に曲がってしまう病気。9 歳ないしは 10 歳ころから注意して観察する必要がある。早期に発見し、治療につなげることが重要である。箕輪町における児童生徒の実態は。

**教育長** 昨年度側弯症と診断された児童生徒は町内小中学校で 32 名、全児童数の 1.5% 程度。側弯症の出現率は全国平均と比較しても多い状況ではない。検診は上伊那医師会のマニュアルに沿って内科検診の中で運動器検診として実施している。検診で受診の必要があった児童生徒には受診勧告を渡すと共に家庭に配布する健康の記録で受診や経過観察の必要、校医の助言や指導を知らせている。



少しでも左右に違いを見つけたら整形外科等でレントゲン検査を受け、診断して頂くことが重要です。

## その他の質問

- コロナウイルスワクチン接種業務の職員体制
- 信州 Green でんきの活用
- 釜口水門の予備放流について



建設中の新木下保育園

# 家族送迎車輛増加 移動の自立支援を

**教育長** 策が主体的に浮かぶ研究をする



中澤 千夏志 議員

**問** 箕輪中学は家族送迎車輛が自分調べで25%以上。伊那中3%ほど全員が通学の自立と評価でき。箕輪中学と地形が類似している春富中は50%以上が自転車通学、春富・東部中の意識調査では「友達と話せる通学時間が楽しい」と回答。登校時より下校時の通学時間が長く「なり友達と会話を楽しんでいる様子が浮き彫りになっている。義務教育の主体を憲法26条は「すべての国民」と規定、学校教育法は「保護者」と規定。箕輪町で家族送迎車輛が増加している現実、全ての責任を保護者に押し付け、地域社会が子供達の自立を支え切れず放置した結果、致し方なく送迎せざるをえない状態に追い込まれた結果なのでは。

**教育長** 入念な調査に感謝。数にショックを受けた。本年度保護者による送迎が大幅に増加している。保護者、生徒自身が「登校とは何か」を見返していく事が大切かと。歩いて登校する良さ、また徒歩通学の困難さについて主体的に考え、調査・分析・改善策が浮かんでくるような研究を総合的な学習時間、PTA各部会、生徒会でしてまいりたい。

## 町独自の「自転車活用推進計画」策定を

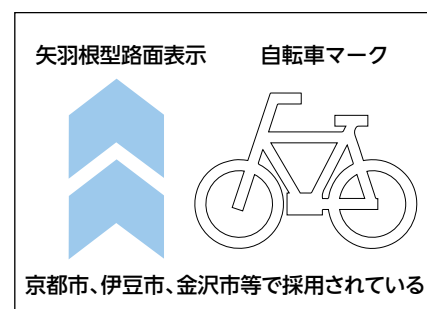
**問** 県は脱炭素社会にむけ2030年にCO<sup>2</sup>60%オフが目標。中学生の家族送迎車輛の現状180台を100台に抑制すれば60%オフ。町庁舎への通勤車輛も60%オフが課題解決策なのでは。自転車活用推進計画はゼロカーボン目標を自分事として捉え行動変革の仕掛けの柱になり得ると考える。町独自の自転車利用推進計画を策定すべきでは。中・高校生の通学路を優先して矢羽根型又は自転車マーク等（右図）の路面標示をほどこすべきでは。



半数以上が自転車通学の春富中学  
木蓮を「安全の木」と記念樹に

**町長** 長野県が条例や計画を策定されたことは大変喜ばしい。特に自転車を楽しむ方が増えることに伴って安全安心という意味で環境整備が必要と思う。町独自の計画の必要性は今後議論する必要がある。伊那市の例も参考に研究さ

せて頂く。矢羽根型路面標示も自転車を通る事を認知してもらう手法の一つ。自転車専用道路にはできないため自動車運転する方に理解して頂く路面標示以外の方策も合わせてやらなければいけない。



通学を見守る箕輪西小学校の日常風景

### その他の質問

- 運転免許自主返納者が増加していく社会変化に対応した移動寿命の延伸策を
- 電動モビリティ車輛の展示、試乗会、購入補助制度の創設を
- 幼児と高齢者対象の自転車安全教室の実施を





荻原 省三 議員

# ワクチン接種を 促すメッセージは

**町長** 接種は自由、メッセージは難しい



コロナに負けるな おばあちゃん頑張れ

**問** ワクチン接種により日常生活を取り戻すことができると町からメッセージを出したらどうか、接種を促すよう経済対策と合わせて考えたらどうか。

**町長** ワクチン接種希望者が円滑に打てる仕組みそのものが大事。任意である以上接種を強く促すことは難しい。当町では、いずれ8～9割が接種完了する状況になる。経済対策としては、これまでのような支援策では難しいと考

えており、まずは生活基盤を失った人に対しアウトリーチ型（訪問支援）の経済支援が必要となる。芸術文化・スポーツなど発想を変えた企画のイベントを町として考えていく。

**問** ワクチンは十分確保できているか、64歳以下の優先順位は。

**町長** ワクチンの7月以降の配布量については決定されていないが問題ないと思う。当町はかかりつけ医、個別接種と集団接種であり、土日の集団接種を増やすよう要望している。特に中高校生については、中学生はできる限り7～8月中旬に接種できるよう優先的に考えているが基本的には県の考え方に沿っていく。



順調に進むワクチン接種 (伊那プリンスホテル)

## 農業後継者問題

**問** 農業後継者問題で畜産・酪農は特に大変である。町として何かしら方策を考えるべきだ。

**町長** 新規就農者はそれなりの数はあるが畜産・酪農に関しては全くない。行政だけでは解決できないため、どういう仕組みを作れば畜産・酪農の新規就農者が増えるか知恵を頂きながら方策を考えたい。

## 木下原町交差点整備は

**問** 春日街道と町道8号線の交差点右折レーンの要請の現状は。

**町長** 必要性は十分承知している。ここ2～3年、常に伊那建設事務所をお願いしており、先月も所長に要望をした。7月下旬には現地確認をして頂くことになっている。交差点のみの事業化は難しく、県の公式見解として春日街道の歩道設置を加えて実施しなければならない。町道側の右折改良、信号機の設置等で町単独では相当な予算が必要となる。

### その他の質問

● コロナ禍におけるみのわテラスの展開は

# みのちゃん、 キャラクター設定は

**町長** もみじちゃんに叱られない程度に



寺平 秀行 議員

**問** その町がどんな町を知りたいときはその町のゆるキャラを見ればいいと思う。箕輪町の施策を紹介するパンフレットに登場してきたキャラクターが箕輪町の鳥、キセキレイの「きいすけ」。箕輪町にはすでに「もみじちゃん」がおり、バスの「みのちゃん」もいる。どう役割分担するのか。

**町長** キャラクターとしては「もみじちゃん」ということで統一をしているつもりである。

**問** 「みのちゃん」は当初みのちゃんバスとしてバスの名前に付けられたものだが、商工会がみのちゃんカードを発行するなど、町民の中に浸透してきた。「みのちゃん」のキャラクターを設定してはどうか。

**町長** 「もみじちゃん」に叱られない程度に「みのちゃん」についても考える。



もみじちゃん

## 消防・警察の ワクチン優先接種は

**問** 政府は自治体独自の優先枠による接種を認める考えを示しました。消防関係、警察は優先的に振り分けてもいいのではないかと。

**健康推進課長** 上伊那広域消防本部の職員については医療従事者に該当するので先行接種が行われている。警察については接種することは可能だと考えるが、県や県警の考えもあると思うので伺いながら検討させていただく。

## オーバーステイ外国人 のワクチン接種は

**問** 出入国在留管理庁によると、超過滞在（オーバーステイ）の外国人数は全国で82,000人を超えるそうだ。町内にオーバーステイ外国人がいた場合の接種は、どう対応するのか。

**健康推進課長** 申し出があれば接種を実施したいと考えている。

## 美容業者に対する支援 について

**問** 美容業界に対する緊急支援についての陳情が美容業組合から町に提出された。どう対応するのか。

**町長** 手立てが必要な分野だと思っている。他の業界との関係もあるので課題を見極めながら、支援の検討をしたい。



感染対策に配慮して頑張る美容院

### その他の質問

- みのわテラスへの電子決済導入
- 新交通、病院前の停留所設置は
- 災害時の文化財保護



## ● 陳情と意見書

### 賛否が分かれた審議

提案の趣旨	提出者	荻原	木村	釜屋	伊藤	寺平	松本	唐澤	岡田建二朗	青木	中澤	金澤	中澤千夏志	入杉百合子	中村	小出嶋文雄	結果
		省三	英雄	美春	隆	秀行	五郎	敏	一朗	俊夫	清明	幸宣	夏志	百合子	政義	文雄	
消費税率5%への引き下げを 求める陳情書	長野県伊那市狐島 3893-1 上伊那民主商工会 会長 鈴木 正巳	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	—	不採択
	<p>【賛成討論】消費税導入以来大企業減税が加速。消費税には輸出段階の企業に消費税還付制度があり赤字の税務署さえある。GDP6割の内需に均等課税を振り向けた事で成長を損なってきた元に戻すべき。 【反対討論】消費税は年々増加する社会保障費を支える大切な財源である。8%から10%引き上げの目的は主として低所得者の国民健康保険の軽減や難病支援対策の拡大、幼児教育保育の無償化等に充てられる。</p>																
消費税の適格請求書（インボイス）保存方式導入中止を 求める陳情書	長野県伊那市狐島 3893-1 上伊那民主商工会 会長 鈴木 正巳	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	—	不採択
	<p>【賛成討論】1,000万円の免税業者は合法。500万社もの免税業者は取引排除や値下げ圧力を懸念。赤字業者も納税する事態に。一般顧客のみなら免税業者のままが良い、厳格に運用できる経済実態にない。 【反対討論】課税業者として請求書の保存は義務であるのでは。保存方式としては農産物のトレーサビリティ（生産履歴の記録の保存）や企業でのISOの記録保存と同様なのでは。</p>																
教育現場での感染症予防対策予算の拡充を求める 意見書	岡田建二朗 松本 五郎	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	—	否決
	<p>【賛成討論】町が補正で予算化した267万円は本来国税で補うべき。R3年度も7学級以上と学級規模が支給基準となっている点が是正されていない。大規模校をもつ行政との不公平は是正されるべき。 【反対討論】町もスクールサポートスタッフの配置については今回補正予算で地方創生臨時交付金を活用して手当出来たことを考えると、議会という名前を使って意見書を出す必要はない。</p>																

備考 ☞ 議長は原則として採決に加わらない。○=賛成 ×=反対

☞ 詳細に関しては箕輪町議会ホームページで、後日議事録を閲覧することができます。

### 意見書の提出

可決された意見書	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」と「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書
----------	--

## 議会活動日誌

令和3年4～6月までの  
議会活動の一部を紹介します

### 4月

3日 みのわテラス  
オープニングセレモニー



みのわテラス テープカットの様子

18日 萱野高原開き  
22日 議会運営委員会  
26日 臨時会

### 5月

20日 議会運営委員会  
臨時会

31日～6月14日 6月定例会



### 6月

25日 議会広報特別委員会  
29日 議会広報特別委員会

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症は衰えを見せず、上伊那地域においては「感染警戒レベル4」となり自粛を余儀なくされる日々が続いています。

令和2年度に行った議会に対するアンケート調査では、(複数回答)「あなたは議会や議員の情報をどこから得ていますか」との質問に、議会だより57.0%、新聞52.8%。「議会だよりを読んでいますか」との問いに対し「いつも読む」「時々読む」を合わせて73%の町民の方々から「読む」との回答をいただきました。

今回から広報委員のメンバーがかわりましたが、委員一同使命の重大さを実感しております。

今後とも議会が身近に感じられるような「議会だより」の編集に努めてまいりますので、皆様の率直なご意見をお寄せいただけますようお願い申し上げます。

議会だよりに関するご意見がありましたらお寄せください。

役場議会事務局 電話79-3187(直)  
メールアドレス gikai@town.minowa.lg.jp